

もっと身近にわたしたちの水道

Q 水道ってどうしてできたんだろう?

A きれいな水を安心して利用するために工夫されてきました

はるか昔から人は水を利用しやすい場所に住んできました。暮らしやすい場所に人が集まりはじめると十分に水を使うことが難しくなり、遠くから水路で水を引いたことが水道の始まりといわれています。

しかし、自然の水は水質が不安定なうえ、コレラなどの水系伝染病がたびたび猛威をふるいました。

近代に水道は、伝染病の蔓延を防ぐために浄水した水をポンプの力で密閉された水管の中を送られるようになりました。

わたくしたちの和泉市の水道は、昭和30年9月より給水を開始。55年以上にわたりご家庭に安全・安心な水道水を安定的にお届けしています。

**現 在、和泉市で1日に使っている水の量は
約54,000m³
20入りのペットボトル
27,000,000本分**

Q 水道水ってどうしていつも安全なの?

A 厳しい水質検査に合格した水道水をご家庭までお届けしています

水道水は「水道法」に基づき、毎日水質検査を行っています。

厳しい水質検査により検出された、有機物、無機物などを除去して濁りを取り除いたり、自然の状態では必ず存在する一般細菌や大腸菌などの病原菌を殺菌したりするために、必要量の薬剤を適切に注入して安全な水道水にして皆さまにお届けしています。

また、各配水場の遠方地点水道じや口での検査を毎日実施しています。

水質に関する詳細は
和泉市上下水道部ホームページをご覧ください。

上下水道部
インフォメーション

水道使用料・下水道使用料の福祉助成制度

ひとり親世帯や高齢者世帯、障がい者世帯を対象に水道使用料金および下水道使用料の一部を助成しています。

対象世帯 右表のいずれかの世帯に該当し、世帯におられるすべての方の前年度にかかる市民税が非課税または均等割の世帯(生活保護世帯、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援を受けている世帯、福祉施設入居者、市民税・水道料金・下水道使用料を滞納している世帯は除く)

助成額 主に家事用に使用する水道使用料金と下水道使用料の基本料金(和泉市以外の地方公共団体から水道の供給を受けている世帯または公共下水道を使用している世帯が、和泉市における基本料金の額より下回ってお支払いの場合は、実際のお支払い額を助成します)

申請方法 印鑑(スタンプ印を除く)・右記の証明書類をご持参のうえ、お客さまサービス課へお越しください。

福祉助成制度のお問い合わせは、お客さまサービス課 ☎0725-99-8149(直通)、☎0725-41-1551(代)まで

Q 水道料金って何に使われているのかしら?

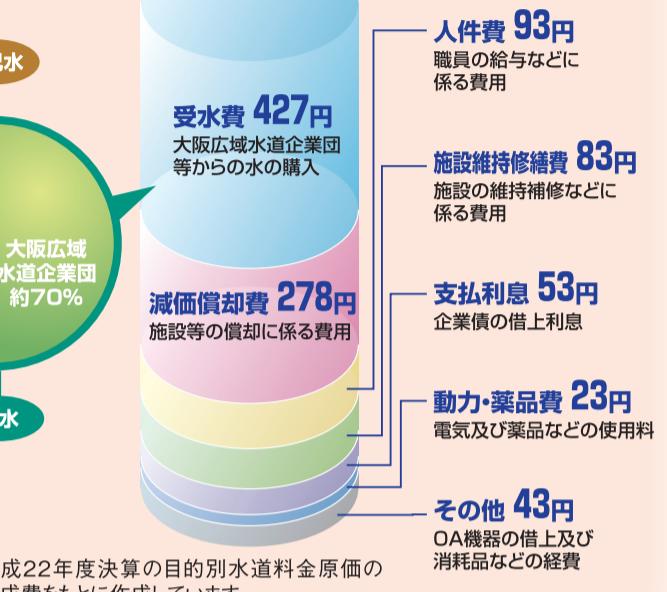
A 水道事業は「独立採算制」で事業を行っています

水道事業はお支払いただいた大切な水道料金で、ご家庭まで水道水をお届けする事業を行っています。これからも、皆さまの財産である水道設備を守り発展させながら、引き続き健全経営に努めます。

水道料金は、2か月に1回の検針(※)により、ご使用量に応じてご負担いただく従量制です。
(下水道ご利用の場合、水道使用量に応じて下水道使用料をあわせてご請求しています。)

※1か月毎の検針に比べ、人件費やお知らせ等にかかる費用を抑える効果が見込めることから、2か月に1回の検針とされています。

水道料金1,000円の使い道



Q 水漏れしていたらどうすればいいんじゃろう?

A 漏水!! まずは止水栓を止めましょう

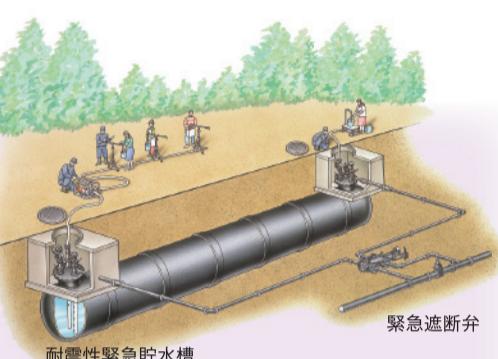
水があふれて止まらない場合などは、漏れている水栓器具個別の止水栓や玄関先などにあるメーターBOX内の止水栓を閉めて、市指定給水装置工事事業者(上下水道部ホームページで閲覧できます)へ修理を依頼ください。

なお、業者の選択・費用については自己責任となります。夜間・休日の修理費用は割高になりますので慎重に業者を決めてください。



メーターBOX内の止水栓

道路等で漏水を発見された場合は、漏水修理専用ダイヤル(☎44-1441)までご連絡ください。



Q 災害に対する備えってどうしているのかしら?

A 災害に備えて～和泉市の水道～

上下水道部では、災害時に迅速な災害復旧対策を実施し、市民生活への影響を最小限に抑えるため、災害用資機材として給水車や給水タンクなどを備蓄しています。

また、市内の主要な配水池(5か所)に水の流出を防ぐための「緊急遮断弁」や、避難場所となる学校などのグラウンドに100m³の水道水を貯水できる「耐震性緊急貯水槽」を設置しており、応急的に緊急時の飲料水を確保することができます。

耐震性緊急貯水槽取扱い説明会を行いました

昨年の夏休み期間中、信太中学校、富秋中学校において、学校の先生方をはじめ、避難所担当職員や付近の町会・自治会の皆さん(のべ132名)にも取り組みを体験していただきました。

和田浄水場見学会を実施しました

上下水道部では、毎年夏休みの期間を利用して小学生とその保護者を対象に、見学会を行っており、昨年は40名の方に参加いただきました。

和田浄水場での水づくりを間に見学し、きれいになっていく工程を見て、子どもたちは熱心にメモをとったり写真を撮影したりしていました。

これからも上下水道部は、毎日安全・安心な水道水を安定してお届けします。



盛況でした上下水道フェア

第33回「和泉市商工まつり 農林業祭&都市緑化・上下水道フェア」が昨年10月22・23日、池上曾根遺跡史跡公園で開催されました。あいにくの天候でしたが、およそ10万4千人の方々が訪れた盛況となりました。

上下水道フェアでは「蛇口からあふれるぼくらの夢・未来」をテーマに、上下水道に親しんでいただけた「上下水道クイズ」「水鉄砲づくり」や、先の震災で給水支援を行った本市給水車の展示等の催しが行われ、多くの方に足を運んでいただきました。

